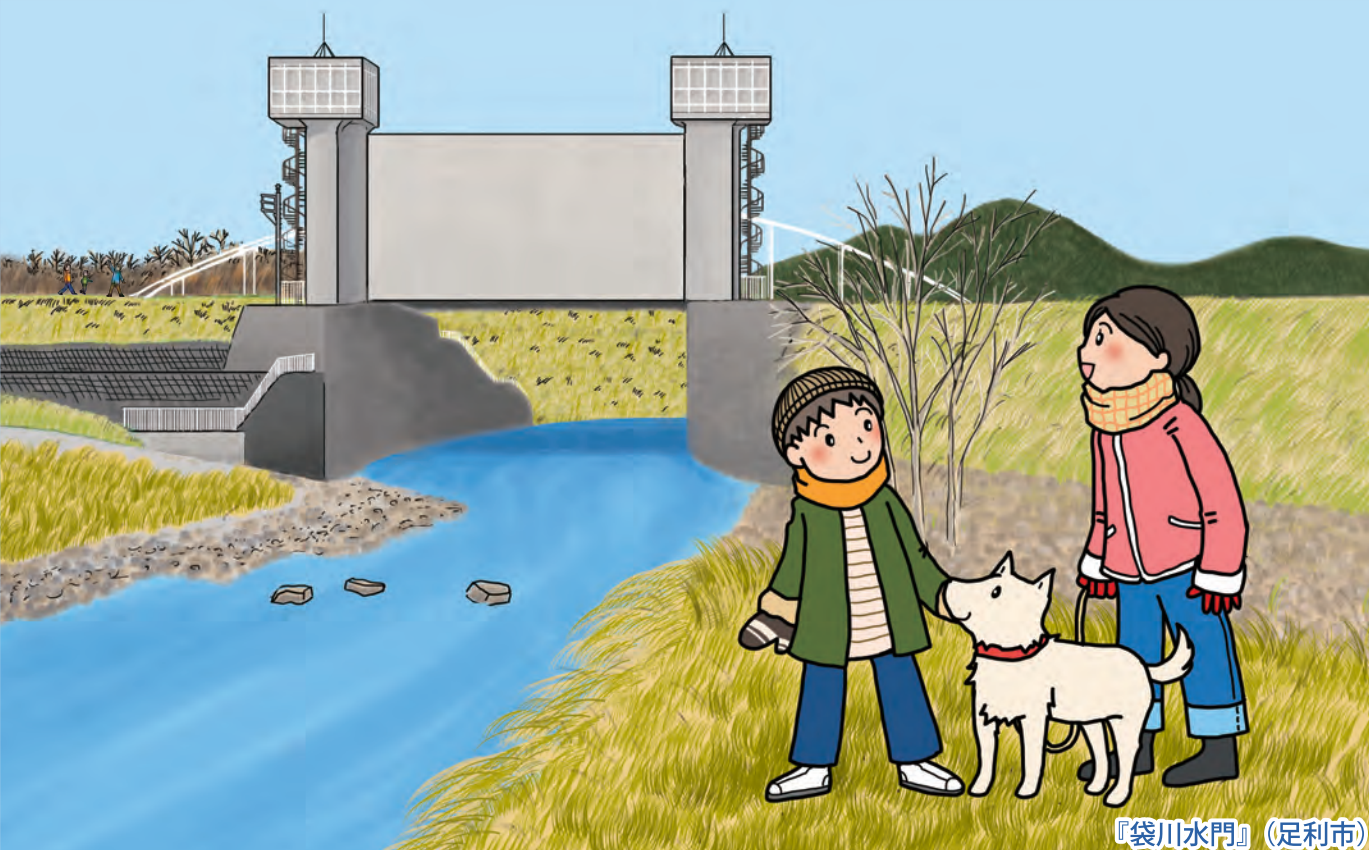


せせら通信



『袋川水門』(足利市)



わたらせ川のふれあい館「せせら」は、
エコアルグリーンプラザ(渡良瀬グリーンプラザ)3階にあります。

渡良瀬川の思い出ばなし

昭和 22 年生まれ。76 歳。令和 5 年の 3 月まで梁田樋管の水門等水位観測員を
約 10 年されていた。前職は、足利市の水道部・都市建設部に勤務。



お話をくださった
小林 博明さん

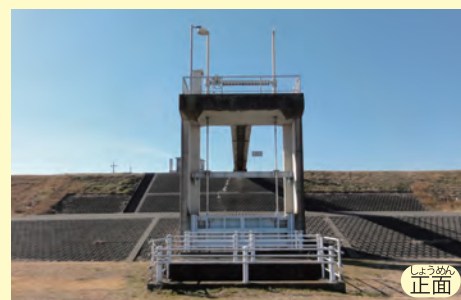
私は子どもの頃からずっと、渡良瀬川沿いの梁田町に住んでいます。江戸時代に梁田百軒といわれて、
今も百軒あるんです。例幣使街道※の宿場町だったんですよ。



ドドメ（桑の実）：昔、渡良瀬川周辺は
蚕のエサとなる桑の畑が多くありました。

渡良瀬川には良い思い出ばかりですね。子どもの頃、川は
遊び場でしたよ。今よりも川が深かったから、福猿橋から
飛び込んだりもしてね。高校時代は、渡良瀬川の堤防の
測量や、流量（川に流れる水の量）を測るアルバイトも
していましたね。昔の河川敷には畑があったから、桑畑で
ドドメ（桑の実）やスイカをとって食べたりしてね。楽し
かったです。今はアユ釣りを楽しんだりしてるけど、去年
の春までは梁田樋管の操作も担当していたんですよ。

樋管の操作というのは、台風や大雨で渡良瀬川の水位が高く
なって、渡良瀬川に流れ込む支川よりも高くなった時に、支川に
逆流しないように樋管の水門を閉める仕事です。昔はハンドルを
ぐるぐる回して閉めてたけど、今はボタンを押すだけ。大雨や
台風の時は、携帯電話で川の水位を調べて、自分から川の様子を
見に行くんです。足尾や足利の雨の量にも注意を払ったり、
草木ダムも気にかけますね。草木ダムに流れ込む水の量が多く
なると、ダムの放流が始まるんですが、そうすると下流の川の
水位が上がりますよね。それで「せせら」のある岩井の分水路に
洪水が流れるようになったら、樋管は閉めないといけないんです。
令和元年東日本台風の時は閉めましたよ。樋管を閉めたら 1 時間
おきに水位を確認しなくちゃいけないので、一晩中、樋管のそば
に停めた車の中で待機していたんです。



正面



側面

梁田樋管（足利市梁田町地先）

樋管操作の当番は、地元の人が順番に交代でやっているんです。水害はいつ起こるかわからない
から、会社に勤めてる人にはできませんね。私も、市役所の仕事を辞めてから約 10 年担当したんですよ。
担当するのは 1 人だけですが、地元の人が、みんな心配して集まってきてくれるので、みんなで相談
して操作をしましたね。樋管を閉めたらまずは閉めたことを地元の人に知らせなきゃいけないし、樋管
を閉めたことで支川の水が行き場をなくしてあふれることもある。一人だけじゃ手が回りませんから
ね。でも仲間が集まって災害を防ぐのは、終わってみればやりがいがありますし、なにしろ子どもの
頃から川とは親しんできましたから、苦勞を感じたことはないですよ。

※例幣使街道：江戸時代、天皇の代わりに、東照宮へのささげものを納めるため派遣された例幣使が通った道。

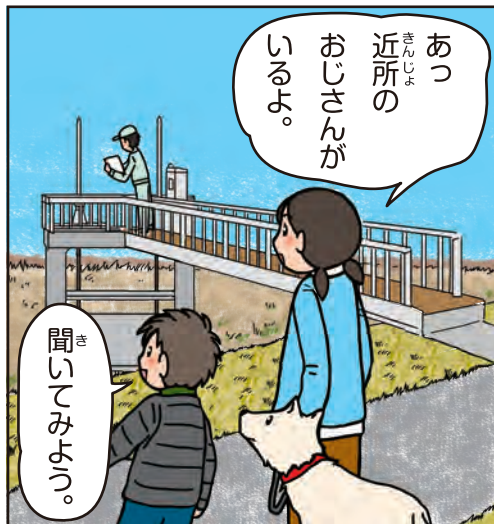
川の施設 樋管・操作編



水門が
見えるね。

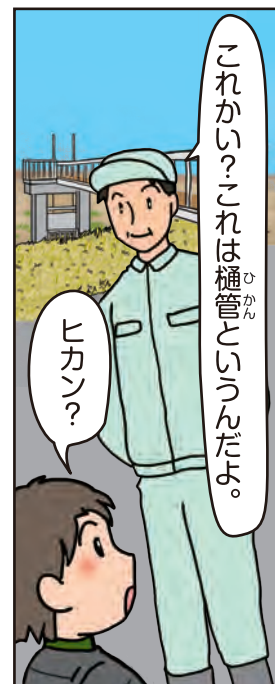


こっちにあるのは何？
水門より小さいよ。



あつ
近所の
おじさんが
いるよ。

聞いてみよう。



これかい？これは樋管というんだよ。

ヒカン？



川は堤防で
囲まれているけれど
雨水などは
川に流さないとい
けないよね

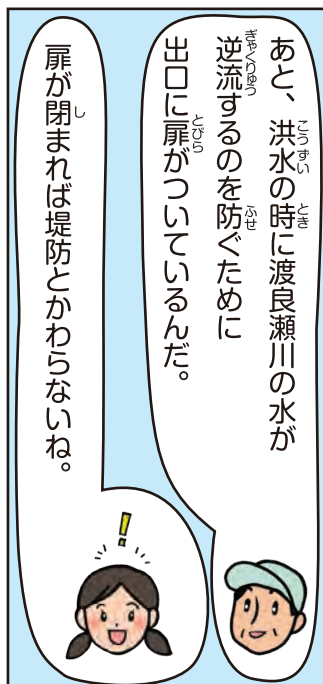


どうやって
流しているの？



堤防の下を
トンネルのように
通り抜けて
渡良瀬川に
流しているんだ

うん…？



あと、洪水の時に渡良瀬川の水が
逆流するのを防ぐために
出口に扉がついているんだ。

扉が閉まれば堤防とかわらないね。



その通り！

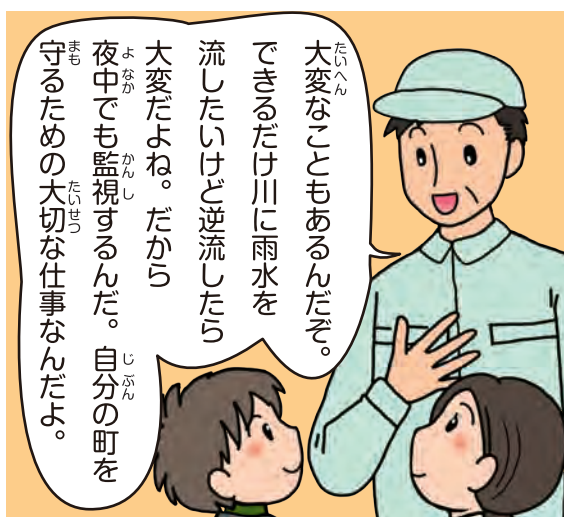
お嬢ちゃん頭いいね



おじさんは、水位観測員※をしていて
台風とか大雨の降った時に、
渡良瀬川の水が町に
逆流しないように
樋管の扉を閉めるのが仕事さ。

え！それだけの
仕事なの？
楽そうだな。

ちょっと！



大変なこともあるんだぞ。
できるだけ川に雨水を
流したいけど逆流したら
大変だよな。だから
夜中でも監視するんだ。自分の町を
守るための大切な仕事なんだよ。

水位観測員とは？



洪水により必要となる樋門・樋管の操作（扉の開閉）を地元の方をお願い
していて、その方々を『水門等水位観測員』といいます。
水位観測員は、川の水位の上昇で逆流の恐れが生じた場合出勤し、樋管の
扉を閉めます。その後も現地にとどまり、定期的に水位を観測し、逆流の
心配がなくなった時点で扉を開け、操作が終了します。
その他平常時には、毎月樋管点検も行っています。

わたらせ探検隊

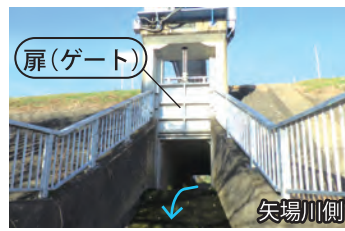
きょう ていぼう たんけん ふしぎ はっけん まえ すい いかんそくじょ ちが
 今日も、堤防を探検していたら、不思議なものを発見！前に見つけた水位観測所とは違うかも。
 どんないせがわりがあるのか調べてみよう。 (あしかがのまちにて)

すいもん ていぼう ぶんだん なか
水門：堤防を分断して水が流れているよ。



写真：矢場川水門

ひかん たいめ
樋管：堤防の下をトンネルのように通り抜けて、水が流れているよ。

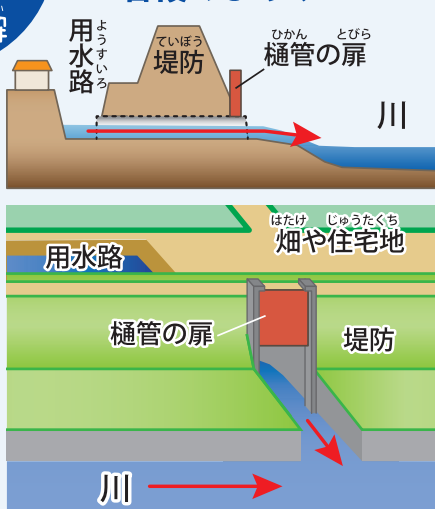


写真：下野田樋管

こうすい ととき おな やくわり
洪水の時は、どちらも同じ役割をするよ！

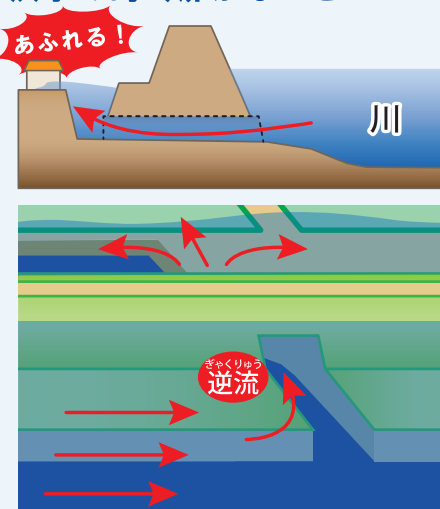
し かん
 樋管
 図解

ふだん
普段のようす



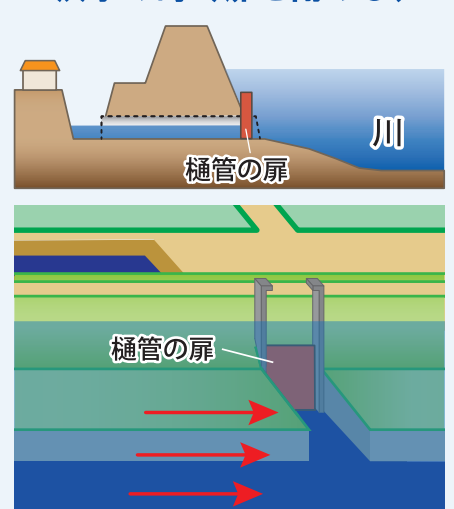
ふだん しせん すいなど ひかん
 普段は支川や水路等からの水が樋管 (水門) を通って川に流れ込む。

こうすい ととき とびら
洪水の時 (扉がないと・・・)



こうすい ぞうすい ぎゃくりゅう
 洪水で川が増水すると逆流し、町にあふれ出す恐れ

し
洪水の時 (扉を閉める)



とき とびら
 洪水の時は樋管 (水門) の扉 (ゲート) を閉めて逆流を防ぐ

すい いかんそくじょ つうしんたい まう たんけんたい
 水位観測所は、せせら通信第 35 号の『わたらせ探検隊』を見てね！

35 号のこたえ

■	ユ	キ	ゲ	シ	キ
ワ	カ	■	リ	■	ネ
タ	イ	ム	ラ	イ	ン
シ	■	シ	ゴ	ト	■
ブ	ウ	ブ	ウ	■	フ
ネ	■	ロ	ウ	■	ク

わたらせ 川のふれあい館「せせら」
 (エコアールグリーンプラザ 3 階)
 〒326-0046 栃木県足利市岩井町 465-1
 TEL&FAX 0284-44-3001

開館時間

4～6月及び9～3月 平日・休日ともに 10:30～16:00
 7～8月 平日・休日ともに 9:30～16:45

休館日 毎週月・木曜日 (祝日の場合はその翌日)

※7～8月の休館は木曜日のみ

年未年始 (12/29～1/3)

入館料 無料 駐車場 あり

※館内は飲食禁止・禁煙です。食事と喫煙は所定の場所をお願いします。
 ※ペットを連れての入館はご遠慮ください。

「せせら」についての情報はホームページでもご覧いただけます。http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/index.htm

発行 国土交通省 渡良瀬川河川事務所 総務課 〒326-0822 栃木県足利市田中町 661-3 TEL.0284-73-5551

令和 6 年 2 月 発行

せせらの地図



最寄り駅 JR 両毛線 足利駅より徒歩 20 分
 自動車 東武伊勢崎線 足利市駅より徒歩 25 分
 東北自動車道 佐野藤岡 IC より 35 分
 北関東自動車道 足利 IC より 15 分